

市立

小諸高原美術館・白鳥映雪館

日展 長野県在住作家展



【7月13日（木）まで開催】

日展に出品された日本画、油彩画、彫刻、工芸美術、書を含む大作が一堂に並ぶ空間は圧巻です。作品と合わせて作家のコメントも添えられていますので、作者の意図するところや、制作の動機なども知ることができます。

白鳥映雪館では、白鳥映雪の未公開スケッチも展示しています。これらのスケッチは、作品の元となる部分です。日展長野県在住作家展の展示作品と合わせて、映雪館にもお立ち寄りいただき、作品の奥深さをご堪能ください。



▶ 場 所 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館
第1・第2展示室

▶ 観 覧 料 一般 500 円、小中学生 250 円

▶ 開館時間 9:00 ~ 17:00

▶ 6月の休館日 毎週月曜日

○開館時間延長のお知らせ

4/1 から開館時間が延長になりました。

▶ 時間 9:00 ~ 17:00(12月~3月は16:00まで)
金・土は18:30まで(4月~11月)

☎ 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記

アオハダトンボ



アオハダトンボのオスは金緑色の胴体と、見る角度によって、きれいな青緑色に光る翅を持つ美しいトンボだ。翅を閉じてとまっていることが多いけれど、時々翅を開閉して、美しい翅を見せて、仲間にここにいるよと教えている。ぼくは日本のトンボの中で、もっとも美しいのではと思う。この色は構造色と呼ばれる色で、青緑の色素があるのではなく、翅の微細な構造で光が干渉して見える色だ。形はイトトンボに似ているがずっと大きく、体長は60mmぐらいある。川の上をひらひらとゆっくり飛び、飛び立っても近くに戻ってくる性質があるので、観察しやすい。小諸では6月から7月頃にかけて、大久保沢などの川の畔で見られる。東御市になるけれど、大久保沢の下流にあたる御牧の湯の駐車場の横の川はアクセスしやすい場所だ。少し遅い時期ではアオハダトンボの代わりにハグロトンボが見られるが、こちらの翅は真っ黒なので区別がつく。アオハダトンボはまわりの環境や水質にとても敏感なトンボで、アオハダトンボがいる場所は自然度が高いと言われている。



高齢者の 宅配 お食事 昼食 夕食

ご飯付き(1食分) **530円(税込)**
※おかずのみは1食分430円(税込)

週1回おかず1食からのご注文も

フードサービスことぶきが
お届けします! **配達無料** で **ご自宅** まで
お届けします!

【配達エリア】小諸市内・御代田町・軽井沢町・佐久市の一部エリアOK!
※上記以外にお住まいの方もお気軽にご相談ください。

●ご注文・お問い合わせはお気軽にどうぞ!
フードサービスことぶき TEL.0267-25-8009
〒384-0808 小諸市御影新田池ノ上2090-1 **検索** 【受付時間】9時~17時(土・日・祝除く)

運用代行サービスいたします! twitter facebook LINE YouTube Google+ Yandex

これから始めるWEB広告

こんなお悩みございませんか?

- WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない...
- 自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない...
- そもそも良くわからないし、忙しくてやってられない...

様々な種類の SNS・WEB 広告を 一括サポート します!

AIC 地域情報&広告 株式会社 **アイク** 小諸市御幸町2-12-1 Tel.0267-23-4474 www.aic-ad.co.jp